



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1373 2023年10月2日

10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を実施しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします（詳細はARIB ニュース No.1369 2023年9月4日を参照ください）。

ARIB の動き

ARIB - DVB 定期会合を開催

欧州のデジタルテレビ放送の方式を定める標準化団体である DVB (Digital Video Broadcasting) と ARIB との定期会合を、欧州地域で最大級の放送機器展である IBC (International Broadcasting Convention) 2023 の開催 (9月14日～9月18日) に合わせて開催しました。

本会合は、1994年の「日・EC 郵政定期協議」における両極間の情報交換に関する基本合意に基づいて毎年開催されており、双方の活動状況報告、リエゾン関係の確認、最新のトピックスに関する意見交換等を行ってきています。

前日に開催された FoBTV TC (Future of Broadcast Television Technical Committee) 会合において双方の活動状況が事前に共有できたことから、今回の会合では最新のトピックスに関する意見交換を主に行いました。

- 1 日 程：2023年9月18日 (月)
- 2 場 所：オランダ・アムステルダム RAI Exhibition Center
- 3 出席者：Emily Dubs 氏 (DVB Project, Head of Technology)
中井了一 (ARIB 研究開発本部放送グループ担当部長)
岩城正和氏 (NHK 放送技術研究所研究主幹)
熊丸和宏氏 (NHK 放送技術研究所研究企画部)

4 結果概要：

DVB からは欧州における DVB-I の必要性についての説明がありました。

- ▶ 国やエリアにより異なる DTT コストと IP コスト
- ▶ IP 化への異なる移行パスを欧州全体で許容
- ▶ DVB-I Service Discovery によるネットワークに依存しないサービスリスト
- ▶ DVB-I による機能強化とスムーズな IP への移行

ARIBからは日本におけるブロードバンド配信の状況とNHKによるインターネット配信について説明しました。



DVB ブースの様子

ITU-R WP 5A 第 30 回会合における ITS 関係の概要報告

WP 5A (Working Party 5A : 5A 作業部会) は、ITU-R の SG5 (Study Group 5 : 第 5 研究委員会) の下に設置され、ITS (Intelligent Transport System : 高度道路交通システム) を含む陸上移動業務に関する検討を行っている専門家会合であり、通常年 2 回程度開催されています。

1. 会合の概要

日 程 : 2023 年 9 月 18 日 (月) ~ 9 月 22 日 (金)

場 所 : スイス・ジュネーブ (Web 会議併用)

参加者 : 各国、各団体から約 220 名が参加 (日本は総務省移動通信課課長補佐の吉積義隆氏を団長に 15 名が参加。当会から、横山次長が参加。)

2. ITS に関する主要結果

・コネクティッド自動運転車 (CAV) の無線通信要件

WP5A では 2020 年にコネクティッド自動運転車 (CAV: Connected Automated Vehicle) の無線通信要件に関する新 ITU-R 報告 M.[CAV] の作成を開始し、以来作業を進めてきました。この新報告案は今回会合で完成し WP5A 会合の直後に開催された SG5 会合にて承認されました。

この新報告には CAV に関する各国の現状を紹介する章が設けられています。この章に盛り込むべく今回日本から本年 8 月総務省の自動運転時代の“次世代の ITS 通信”研究会がまとめた「中間取りまとめ」について入力しました。この入力は、ITS 情報通信システム推進会議 (事務局 : ARIB) で検討・作成したものです。この日本寄与文書や各国からの寄与文書に基づき新報告案が更新され完成しました。

・ITS に関する次会期の研究課題

本年 11 月にアラブ首長国連邦で開催される無線通信総会 (RA-23) を機に次の研究会期 (2024-2027 年) が始まるのを控え、今回 ITS 関係の研究課題が見直されました。日本からは ITS 情報通信システム推進会議の検討に基づき、広帯域化や低遅延化によって今後実現

すると見込まれる CAV の高度化、V2X 通信と V2N 通信との連携を研究項目に提案しました。この日本提案や各国からの寄与文書に基づき、次会期の研究課題案が作成されました。この研究課題案は直後に開催された SG5 会合で採択されました。今後加盟国の承認を得るため郵便投票に掛けられる予定です。

3. 次回会合予定

次回第 31 回会合は、2024 年 5 月 13 日～5 月 23 日に開催予定です。

自営無線通信調査研究会 第 27 回会合を開催

自営無線通信に関係する行政、学識経験者、メーカー、ユーザーが集まり、自営通信を取り巻く内外の技術動向、利用動向などについて調査し、自営無線通信の高度化について検討する「自営無線通信調査研究会」の第 27 回会合が、約 50 名の参加のもと 9 月 25 日(月)に Web 会議にて開催されました。

今回の会合においては、自営無線通信技術の高度化として、首都高速道路株式会社技術部施設技術課課長代理の高橋義隆氏より「日本初の都市内高速道路上のローカル 5G 無線通信エリア構築」、国立研究開発法人情報通信研究機構ネットワーク研究所フォトニック ICT 研究センター光アクセス研究室室長の赤羽浩一氏より「世界初、大容量テラヘルツ波信号を光ファイバ無線技術で異なるアクセスポイントに分配・送信する技術を実現」という題目でプレゼンテーションの後、熱心な意見交換がなされました。

本研究会では、今後も引き続き、自営無線通信を取り巻く政策動向や技術動向について調査研究を進めていく予定です。

第 197 回 ARIB 電波利用セミナーを開催 「5G ビジネスデザインについて」

9 月 21 日（木）に、第 197 回 ARIB 電波利用セミナーをオンラインにより開催しました。

今回は総務省総合通信基盤局電波部電波政策課課長補佐の池田光翼氏を講師にお招きし「5G ビジネスデザインについて」と題してご講演いただきました。講演では今後の 5G への割当ての中心となるミリ波等の高い周波数帯を活用した 5G ビジネスを拡大していくための方策等（5G ビジネスデザイン）、並びにそれに資する新たな割当て方式としての「条件付オークション」の制度設計について検討を行うために、本年 1 月から開催され 8 月 1 日に報告書が公表された「5G ビジネスデザインワーキンググループ」における検討内容等についてご説明をいただきました。



総務省 池田氏

当日は約 50 名が参加され聴講いただくとともに質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料は、当会ホームページ内「ARIB 会員のページ」の <https://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/konwakai/index.html> において公開しています。

第 322 回 技術委員会（通信分野）を開催

第 322 回技術委員会（通信分野）を開催しました。

1. 日 時 : 2023 年 9 月 27 日（水）15 時 30 分～16 時 5 分
2. 場所・形態 : 当会第 3 会議室（Web 会議併用）
3. 議 題 :
 - (1) 第 121 回規格会議の開催について
 - (2) APG-23 第 6 回会合の概要について
 - (3) CEATEC 2023 での ARIB の出展について
 - (4) 各社からのトピックス
 - (5) その他

ARIB 内会合（10 月 2 日～10 月 6 日）予定

10 月 4 日（水）：第 121 回規格会議

日比谷国際ビル

国際会合（10 月 2 日～10 月 6 日）予定

参加を予定している会合はありません。

総務省などからのお知らせ

周波数再編アクションプラン（令和 5 年度版）（案）に対する意見募集

【令和 5 年 9 月 22 日発表】

総務省は、具体的な周波数の再編を円滑かつ着実に実施するため、「周波数再編アクションプラン（令和 5 年度版）（案）」を作成しました。

本案について、令和 5 年 9 月 23 日（土）から同年 11 月 2 日（木）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 5 年 9 月 22 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に関する意見募集

－ 広帯域無線 LAN 等の導入に向けた制度整備－

【令和 5 年 9 月 22 日発表】

総務省では、広帯域無線 LAN 等の導入に向けた制度整備を図るため、電波法施行規則等の一部を改正する省令案等について、令和 5 年 9 月 23 日（土）から同年 10 月 23 日（月）までの間、意見を募集しています。

[概要]

無線 LAN の国際規格をまとめている米国電気電子学会 (IEEE) では、現在の IEEE 802.11ax の次の無線 LAN 規格となる IEEE 802.11be の策定に向けて議論が進んでいます。こうした規格を我が国において利用可能とすること等により、無線 LAN の新たな活用やイノベーションの創出が期待されます。

このような背景を踏まえ、情報通信審議会(会長:遠藤 信博 日本電気株式会社特別顧問)において検討が行われ、総務省は本年 9 月 12 日(火)に、情報通信審議会から「広帯域無線 LAN の導入のための技術的条件」及び「無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件」について一部答申を受けました。

今般、これを踏まえ、広帯域無線 LAN の導入、6GHz 帯 LPI 子局間通信、5.2GHz 帯自動車内無線 LAN の見直し等に関する規定の整備を行うため、電波法施行規則(昭和 25 年電波監理委員会規則第 14 号)等の一部を改正する省令案等を作成しましたので、意見募集を行うものです。

詳細については [【令和 5 年 9 月 22 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

放送システム委員会報告(案)に対する意見募集
**－「放送に係る安全・信頼性に関する技術的条件」のうち「地上デジタル
テレビジョン放送等の安全・信頼性に関する技術的条件」－**
【令和 5 年 9 月 26 日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会(主査:伊丹 誠 東京理科大学 先進工学部 電子システム工学科 教授)は、令和 4 年 10 月から、平成 22 年 12 月 21 日付け諮問第 2031 号「放送に係る安全・信頼性に関する技術的条件」のうち「地上デジタルテレビジョン放送等の安全・信頼性に関する技術的条件」について検討を行ってきました。

この度、放送システム委員会報告(案)を取りまとめましたので、令和 5 年 9 月 27 日(水)から同年 10 月 26 日(木)までの間、意見を募集するものです。

詳細については [【令和 5 年 9 月 26 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

電波法施行規則の一部を改正する省令案についての意見募集
－PLC 設置要件緩和及び IH 調理器型式確認対象拡大－
【令和 5 年 9 月 27 日発表】

総務省は、広帯域電力線搬送通信設備(PLC)の設置要件緩和及び電磁誘導加熱式(IH)調理器の型式確認対象の拡大を目的として、電波法施行規則の一部を改正する省令案について、令和 5 年 9 月 28 日(木)から同年 10 月 27 日(金)までの間、意見募集を行います。

詳細については [【令和 5 年 9 月 27 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

5G&L5Gで飛躍する

MCPC

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

Mobile Computing Promotion Consortium

～設計構築のための～

ローカル5G実践研修講座

2023年10月26日(木)～10月27日(金)

第3回 ローカル5G 実践研修講座 開催のご案内

MCPCでは、ローカル5Gの導入に必要なプロセスに関する技術をより深くより実践的に身に付けることができる、今までにない視点の研修講座の第3回目を開催致します。

【開催概要】～設計構築のための～ ローカル5G 実践研修講座 (10時間コース)

今回の実践研修講座は、MCPC会員のNEC ネットエスアイ株式会社様との共同開催です。

開催日：2023年10月26日(木) 9:00～10月27日(金) 14:00まで(1.5日)

※各日の受け付け開始は8:30～

申込 URL：<https://ijuken.com/prod/user/mcpc-jp/public/>

申込の流れ：<https://www.mcpc-jp.org/license/entry/>

申込期間：2023年8月22日(火)～10月12日(木)

開催場所：NEC ネットエスアイ株式会社 新川崎テクニカルベース 7階 701～703 研修室
〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番2号

Google Mapで検索する場合は、「NEC ネットエスアイ(株) 基盤技術センター」で検索してください。

受講料：<一般> 55,000円(税込) / <MCPC会員> 44,000円(税込)

※会員割引でお申込をご希望される場合は、その旨を(msec@mcpc-jp.org)までメールでご連絡をお願いいたします。

申込定員：22名 申込み先着順 ※定員になり次第申込みを締め切ります。

対象者：ローカル5G導入を検討している方、ローカル5G構築に関するノウハウを習得したい方を対象に無線ネットワークに関する基礎知識のある方を前提にしております。

【問い合わせ先】03-5401-1735(平日10:00～17:00)

モバイル&IoTで飛躍する

MCPC

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリーンビル2階

<https://www.mcpc-jp.org/>

検定・講習会のお問合せは



MCPC検定事務局

E-mail:msec@mcpc-jp.org

TEL.03-5401-1735

FAX.03-5401-1937

ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013

東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階

TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103

<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp